

## 移住体験モデル住宅

■所在地	北海道十勝郡浦幌町南町	■木材使用量	27.8立方メートル
■設置者	浦幌町	うち地域材	21.5立方メートル
■構造	木造平屋建	■使用樹種	構造 トドマツ、エゾマツ
■延床面積	92.97平方メートル	内外装	カラマツ



### ◆施設の概要

移住希望者等、浦幌町での居住を希望する方が短期滞在できる木造住宅施設として建設しました。地域のカラマツ材などをふんだんに使用し、滞在者は木造建築の持つ、木のぬくもり、暖かみ、やすらぎを体感されています。町では、この住宅を地域のシンボリック木造住宅と位置付け、地域材の需要拡大の推進を図っています。

### ◆工法等の特徴

本施設は、構造材及び造作材の8割以上が町内産のトドマツとカラマツであり、内装の羽目板はすべて町内産のカラマツを使用しています。構造は在来工法平屋建でオール電化住宅となっており、建具の開口幅や車椅子の回転スペースの確保及び手摺の設置等、車いす利用者に配慮した設計となっています。

### ◆整備に当たり苦慮したこと

外装材を町内産で確保しなかったのですが、発注時期の問題で材料が確保できなかったこと。